

赤壁のくらしに寄り添う情報ツール

広報あかしわ

あかしわ
まち“きらり”

9

2012 September
No.90

P02 ▶ P13
特集 「防災力」はどうだ。



どうだ。防災力は

国内でひん発する大規模災害
問われる「防災力」

私たち赤磐市民は、幾度となく水害と闘つてきた歴史があります。そして災害が発生するたび、堤防を高くしたり、避難訓練を行ったりと、被害を食い止める手立てを施してきたのです。その甲斐あって近年、災害による被害は減少傾向にあります。

しかし、昨年紀伊半島を襲った台風12号や、平成21年に美作市や兵庫県佐用町を襲った台風9号といった近年想定外の被害を及ぼす災害の発生に、私たちの「防災力」は立ち向かえるのでしょうか。

「災害は忘れたころにやってくる」といわれますが、もしも、想像をはるかに超える災害が発生したとき、私たちは、自分を、そして大切な家族や友人を守ることができるでしょうか。

9月1日は「防災の日」。これを機に本号では、今、問われる私たち一人ひとりの「防災力」について考えます。

①水位が上がり濁流となった吉井川
(平成18年7月)／②平成24年6月
の台風4号で、増水に伴い作業を行う
市職員ら／③冠水した正崎地内の様子
(平成24年7月)／④砂川のはんら
んで被害を抑えるために土のうを積む住民ら(昭和54年10月)





①

②

③

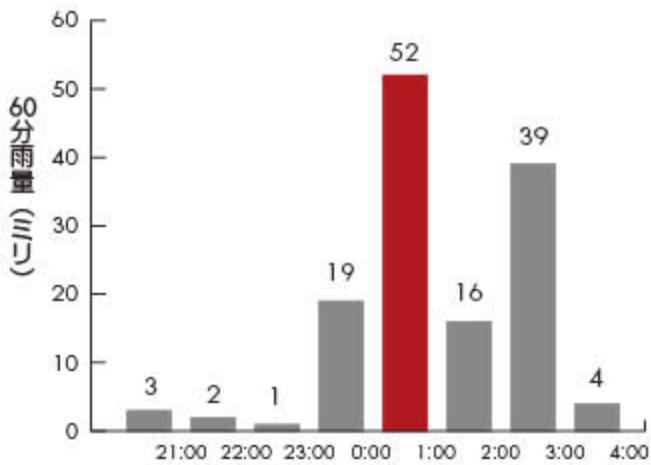
④



予想を超えた豪雨



■7月6日から7日の雨量変化(赤磐市仁堀)



■雨の強さと降り方

60分雨量(ミリ)	人が受けるイメージ	災害発生状況
10~20	ザーザーと降る	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要
20~30	どしゃ降り	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のかけ崩れが始まると
30~50	バケツをひっくり返したように降る	山崩れ・かけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要
50~80	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する
80~	息苦しくなるような圧迫感がある、恐怖を感じる	雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要



①猛烈な勢いの雨は道路を陥没させる被害などを出した(正崎地内) ②7日未明に県道岡山吉井線が冠水した(正崎地内) ③水位が上がり、削りとられた道路ののり面(西軽部地内)

突然の豪雨、各地で被害も
活発な梅雨前線の影響で、7月6日夜から7日未明にかけて猛烈な雨が降り、市内各地に被害が発生しました。赤磐市仁堀では7日午前0時から1時までの時間雨量が52ミリ、24時間雨量では142ミリを記録。同地区ではこの雨の影響で、7日未明には県道岡山吉井線が通行止めとなりました。

また正崎地区では、県道岡山吉井線の一部冠水による通行止めや、付近の住宅で床上床下浸水などの被害が発生しました。そのほかにも、市内各地で道路の陥没や、のり面の崩壊などの被害も報告された今回の災害。ゲリラ豪雨の恐ろしさと、災害に対する日ごろの備えの重要性を、あらためて痛感することとなりました。

市民の安全・安心の充実に向けて



くらし安全課 課長
水原 昌彦

わが国では近年、局地的な集中豪雨や異常気象と呼ばれる予想し難い天候、東日本大震災のような大規模な地震など、私たちが想定する規模を上回るような災害が発生しています。

そういう災害に対応するため赤磐市では、「赤磐市地域防災計画」を定めて、日ごろから防災・減災活動を行っています。

具体的には、木造住宅耐震診断の補助事業や主要河川の増水を想定した防災訓練の実施を行っています。また、防災行政無線などによる、住民への情報伝達もあります。そのほかにも、災害発生時に被災者や被災地の復旧・復興の支援にも力を注いでいます。

このように、市では防災・減災活動を行いますが、先程も述べたように、わが国では、私たちの想像をはるかに超える災害が頻発しています。

赤磐市でも、いつ、どれほどの規模の災害が発生するか分かりません。万が一の事態に備え、市民の皆さんのが命や財産を守るために、市でも今後、制度や被害予想などの見直しや充実を図る必要

が出てきました。

赤磐市では本年度から、危機管理機能や防犯、交通安全対策を担当する「くらし安全課」を新設。防災行政無線のデジタル化や携帯電話会社との提携による「緊急速報メール」の配信サービスなど、情報伝達方法の向上に努めています。

また、災害発生時に避難が困難な人を地域内で支援する避難支援計画の推進など、地域の防災力向上のためのバックアップにも取り組んでいます。

そのほかにも、ハザードマップの見直しなど、市として行うべきことは多數あります。それらを一つずつこなしていく、市民の皆さんの安全・安心の充実に向けて、防災・減災活動に取り組んでいきたいと思っています。

赤磐市は、災害をどう考え、有事に備えてどのような取り組みをしているのでしょうか。くらし安全課長に聴きました。



④作った土のうを現地へ運ぶため、トラックへ積み込む作業を行う ⑤越水した箇所に土のうを積む市の職員 ⑥災害対策本部を設置し、情報の収集や職員の派遣を行う ⑦漏水箇所にはシート張り工法を行って水が漏れないように補強



地域を守る力、消防団

災害時の縁の下の力持ち
赤磐市消防団

と、昼夜を問わず出動し、各種災害活動に当たります。

地元の消防団の強み

もしも集中豪雨などで河川が氾濫したり、家屋が倒壊したりしたら一体どうなるのでしょうか。そんなとき頼りになるのは、災害現場で消防署員とともに活躍する地域の消防団です。

消防団は、「消防組織法」により、市町村に設置されている消防組織です。赤磐市には現在、1075人、

17分団（平成24年4月1日現在）からなる消防団があり、災害時に出動したり、行方不明者の捜索にあたったりするほか、日ごろの広報活動や警戒巡回といった予防活動を行っています。

消防団員は、非常勤の地方公務員ですが、普段はサラリーマンや自営業、農業などの職業に就いている人たちです。仕事や家庭を持ちながら、いざ命令が出る

地元の消防団の一一番の強みは、団員が地元の人たちで構成されていること、つまり、地域内のことを探り、地域内のことを知り尽くした存在であることです。

地域を知り尽くした消防団ならば、「この家にはお年寄りがいるはず」「あの家には小さなお子さんがいる」という詳細情報を、災害現場で入手・活用でき、素早い救助活動に当たることができます。

地域の人たちとの親密な関係を築いている消防団は、その関係により、災害時には大きな力を発揮するので

訓練で学んだことを有事には生かしていきたい



赤磐市消防団山陽方面隊第1分団第2部

玉木 信 さん

7月に行われた水防訓練ではシート張り工法を行いました。訓練は毎年行われているので、どんなことをするかということは知っていましたが、今回はより細かい部分まで理解することができたと思います。今後災害が発生したときには、ここで学んだことを役立てたいです。

私たちには、有事の際に助けてくれる力強い味方がいます。それは地元の消防団。彼らは地元の人たちで構成されていますからこそその強みがあります。その強みとは？

①災害発生時に力を発揮する消防団 ②万が一の事態に備えて訓練を行う消防団員 ③④消防操法訓練で日ごろの練習の成果を発揮



①



②



③



④

有事の際に真の力を發揮する地域のつながり

もし市や消防が機能しなくなるほどの大災害が発生したら。そんな非常事態に真の力を發揮するのが地域のつながりです。ここでは、地域のつながりによって組織される自主防災組織について説明します。

あらためて問われる 自主防災組織の重要性

平成7年に発生した阪神・淡路大震災以前は、「防災は行政の役割」という認識が強くありました。しかし、阪神・淡路大震災クラスの大規模な災害が発生すると、交通の阻害や同時多発する火災の対応などで、公的な防災能力が著しく低下します。

実際、阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による生き埋めや建物などに閉じ込められた人のうち、実に9割以上が自力か家族や隣人に救助され、消防などの公的機関に助けられたのは、わずか2割ほどだったというデータもあります。

災害が大きくなるほど、被災者は増え、情報も混乱し、さらに道路や橋などの

公共施設が被害を受けるため、防災機関などの迅速な対応は困難となります。このため、災害発生直後の人命救助や初期消火活動は、住民一人ひとりの協力、つまり自主防災組織の活動が大きな役割を果たすことに

ら守る「自助」と、自らの地域は自ら守る「共助」という考え方のもと、自主的に防災活動を行う組織です。一般的には、自治会、町内会、青年団などの地域活動の組織を生かして結成されています。

自主防災組織とは何か

自主防災組織の役割



自主防災組織とは、住民一人ひとりが自らの命は自

主防災組織は、平常時の役割と災害時の役割の2つを持っています。平常時には、災害発生時に被害を軽減させるような活動や、災害発生時に地域防災力が最大限発揮できるような体制・状態を準備するための活動が求められます。たとえば防災知識の普及や啓発、地域内の安全や設備の点検、防災訓練などです。

災害が発生した場合には、

災害少県、岡山

しかし、岡山県では自主防災組織の活動があまり全国に比べて低いというデータがあります。

平成23年の自主防災組織活動力バー率【表1】をみると、岡山県の活動力バー率は51・3%で、全国では47都道府県中43番目の低さとなっています（「平成23年版消防白書」より）。

なぜこのように活動力バー率が低いの

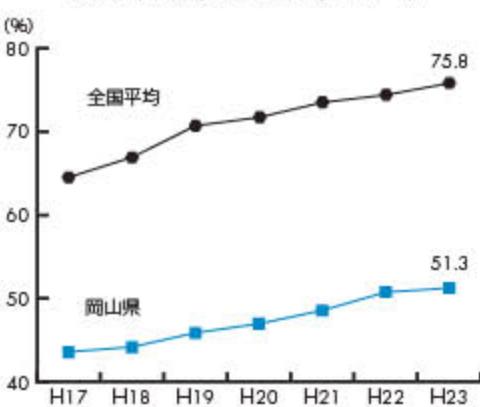
情報収集し住民に伝達、初期消火活動、被災者の救出や避難誘導、避難所の運営などの役割を担っています。

由のひとつに、岡山県が「災害少県」であるということが挙げられます。

気象庁地震データベースによると、岡山県はデータが閲覧できる1926年以降、震度6以上の地震は観測されていません。近隣地

域で発生した地震での被害も少なく、全国的に見ても地震被害の少ない地域です。また、年間の降水量も全国的に少なく、平成22年のランキンギングでは、1105.9ミリで47都道府県中45位となっています。そのため、県民の災害に対する警戒心も、あまり高くはないのが現状です。

【表1】自主防災組織活動力バー率



地元の人たちで高める「防災力」

赤磐市内には自主防災活動が活発に行われている両宮地域があります。ここでは以前から、もしものときに備えて自主的に防災訓練を行つてきました。ここではその活動を紹介します。



防災訓練 「もしも その時」

地域の子どもから高齢者

まで、幅広い地域コミュニティの活性化を目的に設立された両宮地域ぐるみ活動協議会。この協議会では、「もしも」に備えて、さまざまな防災訓練を繰り返し体験することの大切さを、地元の人たち一人ひとりに実感してもらおうと、7年前から地域で防災訓練「もしもその時」を行っています。

両宮地域は昔から灾害の少ない地域でした。そのため、地元の人たちも「このあたりは大丈夫」と思っている人も多くいたそうです。しかし近年、ゲリラ豪雨など予想を超えた災害が多発していることをふまえ、地元の民生委員や区長会が中心となつて始めたのがきっかけです。当初は50人弱だった参加者も、最近では

200人を超えるなど、地元の人たちの防災に対する意識は少しずつ高まつているようです。

今年は7月22日に8回目の防災訓練「もしも その時」が行われました。

今回は、備前県民局協働推進室の職員を講師に迎え、「災害について考える」と題した講演を行いました。今後発生するかもしれない「東海地震」や「南海地震」で

予想される震度や被害についての話に、参加した地元の人たちは真剣に耳を傾けていました。

また赤磐市消防署の職員による人工呼吸や応急手当の方法など、災害発生時に必要な処置の説明のほか、赤磐市消防団女性部員による腹話術や寸劇なども行われ、子どもたちは時折楽しそうに笑いながら聞き入っていました。会場の外では起震車による地震体験や、

地元消防団による放水デモも行われました。

いつ起ころか分からない災害。両宮地域では、そんな「もしも」のときに行動できるよう、繰り返し訓練や講習を行い、防災の知識や経験を深めています。私たちも地元の人たちとともに、「防災力」を高めていくことが大切なではないでしょうか。



激しい揺れでは、立つこともできません

多くのことを学べる防災訓練を今後も継続していってほしい



「もしも その時」参加者
三船 主恵さん

私はこの「もしも その時」に何度も参加してきました。自分の住む地域で防災訓練が毎年継続して開催されているというのは、とてもすばらしいことだと思います。私も、この訓練に参加して応急処置の方法や避難の仕方など、毎回たくさんのこと学んでいます。

今後もこの活動が継続され、私たちの防災意識もずっと続いていけばいいなと思います。

もしものときのためにより実践的な訓練を行いたい



両宮地域ぐるみ活動協議会
山本 雅堂さん

私たちの地域は、市の防災マップでは土石流の危険地域になっています。最近では、予想を超える豪雨なども発生しているため、もしかすると、避難場所に指定されている場所も危険かもしれません。

今後は会場内での講習だけでなく、実際に避難場所へ避難してみるなど、より実践的な訓練をしていく必要があると思います。

防災士をご存じですか。
防災士とは、NPO法人「日本防災士機構」が認証する民間の資格で、現在全国で5万人を超える登録者がいます。

防災士が発足した背景には、平成7年に発生した阪神・淡路大震災があります。

この震災は、高

度に集積した近代都市を直撃した初めての地震で、犠牲者が6400人を超える大災害となりました。

この震災の最大の教訓の一つは、「災害の規模が大きい場合には行政機関も被災するため、初動の救助出、消火活動などが制限され、活動に限界がある」ということでした。

防災士は、当時の兵庫県知事たちにより、民間の防災リーダーを速やかに養成する目的で、「防災士制度推進委員会」によって創設されました。

彦阪勝則さん（桜が丘西9）は、赤磐市内で唯

災害は『他人事』ではないと知つてほしい



日本防災士会岡山県支部 事務局長
彦阪 勝則さん

彦阪さんは、「赤磐市内でも災害に対する意識が低い人が、依然として多いのは事実。万が一の事態を想定して、市民の防災意識を高めていく必要があります。しかし、たまたま防災に興味・関心を持つてもらうことが大切」と語ります。

災害は「他人事」ではありません。自分が生き延びるために、自分は何をするべきか。私たちも家族や地域の人たちと考えてみせんか。

また、続けてこう言います。「話を聞くと、避難場所や避難経路を知らない人も多くいるようです。このままでは災害が発生したときに大変です。一度避難場所まで実際に歩いてみてほしい」。

自らの命を守る備えを

自らの命を守るために、私たちにはどんな備えをすればよいのでしょうか。ここでは私たちにできる災害への備えを紹介します。

非常持出袋

大規模災害が発生し避難するときのことを考えると、非常持出袋にはあれもこれも入れようとしがちですが、まずは眼鏡や常備薬など、なくてはならないものを優先します。

最低3日間、自力で生き延びるために備えをすることが重要です。また、人間が非常時に持てる重量は、成人男性で約15kg、

女性で約10kgといわれています。

しかし、体格や体力など個人差があるので、実際に負って避難所まで歩いていくかどうか確認しておきましょう。

赤磐市災害時要援護者支援制度

災害のときには、誰がどんな状況になつていてるか分かりません。自分の身は自分で守るという心構えを忘れないで、日ごろから近所の人と良い関係を保つください。

災害時要援護者とは

災害発生時に、何らかの理由で情報収集や安全な場所への避難が困難な人を言います。具体的には「ひとり暮らしの高齢者」「高齢者のみの世帯」「障害者」の人たちが対象となります。

すでに登録されている人へ

岡山県では、各県民局単位で自主防災組織を対象とした「自主防災組織等研修会」を開催するほか、市町村や自主防災組織などが主催する防災研修会などに講師を派遣する「出前講座」を実施しています。

派遣方法など、詳しくは備前県民局地域政策部協働推進室へお問い合わせください。

出前講座

非常持出袋リスト

- 飲料水 □食料品
- 現金 □はんこ
- 通帳やクレジットカードの番号
- 免許証、健康保険などの身分証明書のコピー
- 救急医療品 □常備薬
- おむつ・生理用品
- 携帯ラジオ □懐中電灯
- 予備の電池 □革手袋・軍手
- 衣類 □マスク
- ティッシュ □ほか

※詳しくは冊子「わが家の防災」をご覧ください。お持ちでない場合は市ホームページ(<http://www.city.akaiwa.lg.jp/wagayanobosai.pdf>)をご覧ください。



この制度は本人の同意をもとに、いつでも登録することができます。登録希望者は市かご自分の地域の民生委員に申し出てください。後日、調査にうかがいます。

問い合わせ先

- 本庁社会福祉課
☎ (995) 1115
- 赤坂支所健康福祉課
☎ (957) 4822
- 熊山支所健康福祉課



問い合わせ先

- 備前県民局地域政策部協働推進室
☎ 086-(233)9803

- 吉井支所健康福祉課
☎ (954) 1374

災害時の情報



① 防災情報メール配信サービス

このサービスは、防災情報をお携帯電話にメールで配信するものです。配信される情報は、緊急情報（避難勧告、指示）や地震津波情報、気象注意情報・警報など。

◆岡山県総合防災情報システム

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/>

■ 注意事項

- 事前申し込みは不要

- 月額使用料・通信料無料

- 通話中やメール送受信時などは緊急速報（エリア）メールを受信できない場合があります。

◆NTTドコモホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/>

◆auホームページ

http://www.aukddi.com/notice/kinkyu_sokuho/index.html

② 緊急速報（エリア）メール配信

対象者 配信時に赤磐市域にいるNTTドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話をお持ちの人

◆ソフトバンクホームページ

http://mb.softbank.jp/service/urgent_news/

避難場所の確認



災害発生時には、それぞれの地区に「第1次避難所」が設けられています。多くは近くの集会所やコミュニティハウス、公会堂を指定していますが、指定した避難所に危険がせまっている場合は、「第2次避難所」に避難することになります。そのため、避難所はひとつではなく、数カ所確認しておくと安心です。

避難所は冊子「わが家の防災」や、市ホームページからも確認できます。

また、実際に避難経路を歩いてみると、危険な場所を把握しておくことができるのです。複数の避難経路をチェックし、安全と思われる経路を決めておきましょう。

赤磐市総合防災訓練



市では、防災体制の充実と強化を図るために、地域住民の防災意識の高揚を図るために、総合防災訓練を行います。

この訓練は、主に吉井川が増水した想定で行います。詳細は広報あかいわ11月号や、市ホームページなどでお知らせします。

- 日時 11月18日(日)午前中
- 場所 吉井川河川敷一帯(周辺)
- 問い合わせ先
○本庁くらし安全課 ☎955-2650

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の全国一斉放送訓練

次の日時に、赤磐市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機から、訓練放送が流れます。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

■訓練日時 9月12日(火) ①午前10時ごろ ②午前10時30分ごろ
※①、②の2回放送が流れます。赤磐市以外の市町村でも実施予定。

■放送内容

「これは、試験放送です(3回)。(防災行政無線チャイム)」

■全国瞬時警報システム(J-ALERT)

このシステムは、消防庁(国)が国民保護情報(ミサイル発射や大規模テロなど)や緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない緊急情報を入手したとき、衛星通信ネットワークを用いて、市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機を自動起動させ、皆さんにお伝えするものです。

■消防庁ホームページ

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList2_1.html

■問い合わせ先

○本庁くらし安全課 ☎955-2650

大切なものを守るために、 今の私にできることは何か。

私たちには誰しも、守りたい、守らなければならぬものがあります。それを今の自分に守ることはできますか。大切なものを守るために、私たちがすべきこととは？

自守防災と地守防災、 私たちで守る大切なもの

昨年3月に発生し「想定外」と言われるほどの被害を出した東日本大震災や、今年7月に九州地方を襲った「これまでに経験したことのない」ような豪雨。日本は今、各地で私たちの想像をはるかに超える災害に見舞われています。

岡山県内でも、平成21年7月に美作市で竜巻が発生し甚大な被害を出したり、今年に入つて1時間に100回を超えるような豪雨が観測されたりするなど、もはや災害が少ない岡山県でも「想定外」の事態はあり得る状況となっています。

地震や豪雨など自然災害が発生させないようにすることは、私たちにはできません。また、災害がいつ、どこで

発生するかという、正確な予測を立てることもできません。そのような状況の中で、私たちは、災害や防災に対しても今までのような考え方でよいのでしょうか。

今回、取材にご協力いただいた中で、あらためて感じたことは、日ごろから万が一の事態に対する備えを行い、いざというときに落ち着いて行動することが重要だということです。9ページで紹介した防災士の彦阪さんは、平成7年に発生した阪神・淡路大震災で被災した人の一人です。彦阪さんは、その経験から、災害に対する備えをこう話します。「一番必要だったのは水。飲料用であつたり物を洗つたり、トイレを流したりと、さまざまな場面で必要となります。あの震災では、水が無くて命を落とされた人も大勢いました。だから私は、家に水を備蓄しています」。また、トイレのドアには、「震直後の行動のポイントや災害に対す





災害から愛する人を守るために、今私たちにできることをはじめてみませんか

る備えをまとめた紙を貼り、記憶するようにしておきましょう。このようなく、地域のつながりを大切にすることも重要です。8・9ページで紹介した両宮地域の防災訓練に参加していた三船さんはこう話します。「隣近所の家族構成はもちろん、両宮地域の防災訓練のおかげで、お隣の地区の人とも交流があるから、あちらに住んでいた人たちのことも分かるんですよ」。そのため、災害が発生したときに、避難が困難な人はどこにいて、自分たちはどう行動すべきかが分かるのです。

自らの防災意識を高めて、自分自身や大切な人を守る「自守防災」と、地域内での訓練や日ごろからのつながりで地域や大切な人を守る「地守防災」。大切なものを守るために、私たちができることです。これらを実践していくことが、私たちの「防災力」を高める第一歩です。

私たちには守ることができるでしょうか。自分自身や大切な友人、そして愛する人を。

「防災力」はどうだ。
終わり

■電話番号一覧

※情報ポックス内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

●本庁代表	□ 955-1111
▷秘書企画課	□ 955-2692
▷くらし安全課	□ 955-2650
▷市民課	□ 955-1113
▷協働推進課	□ 955-1114
▷環境課	□ 955-5347
▷社会福祉課	□ 955-1115
▷健康増進課	□ 955-1117
▷商工観光課	□ 955-6175

▷上下水道課	□ 955-2743
●赤坂支所代表	□ 957-2222
▷市民生活課	□ 957-2226
▷健康福祉課	□ 957-4822
●熊山支所代表	□ 995-1211
▷市民生活課	□ 995-1214
▷健康福祉課	□ 995-1293
●吉井支所代表	□ 954-1111
▷市民生活課	□ 954-1183

▷健康福祉課	□ 954-1374
●教育委員会	▷学校教育課 □ 955-0972
▷社会教育課	□ 955-0710
▷熊山分室	□ 995-1360
●消防本部	□ 955-2244
▷警防課救急係	□ 955-2254

救命講習へ参加しませんか?
救命の主役はあなたです!

大切な人・大切な命を守るために、適切な応急手当ができるようになります。年齢・性別は問いません。奮っての受講をお待ちしています(受講者が少�数の場合、やむを得ず中止になることもあります)。年齢・性別は問いません。年齢・性別は問いません。

午前9時～正午
日時／9月23日(日)

場所／赤磐市消防署北出
張所会議室
受講人数／10人程度
申込期限／9月14日(金)
参加費／無料
問い合わせ・申し込み先／消防
本部警防課救急係

●募集

防衛省では平成24年度各種自衛官等を募集しています。
防衛省備前岡山地域事務所
086(224)2824
問い合わせ

<http://www.mod.go.jp/pco/okayama/>

①9月27日(木)
②10月2日(火)
③10月30日(火)

※希望の日を選んで申し込んでください。

どんなん情報でも結構です。
●問い合わせ・連絡先／教
育委員会社会教育課
れる獅子舞、神輿、相撲など、
いろいろな情報を募集します。

●問い合わせ・連絡先／教
育委員会社会教育課



受験種目	対象者	受付期間	試験日
防衛大学校 推薦	高卒(見込含)21歳未満の、成績優秀で生徒会活動などに顕著な実績を認め学校長が推薦できる人	9/3～5	9/29・30
総合選抜	高卒(見込含)21歳未満		1次：9/29 2次：10/20・21
一般(前期)	高卒(見込含)21歳未満		1次：11/10・11 2次：12/11・15
一般(後期)	高卒(見込含)21歳未満		H25.1/23 ～2/1
防衛医科大学校	対象／2～4歳児とその 保護者	9/3～10/1	1次：H25.3/2 2次：H25.3/15
	場所／熊山保健福祉総合 センター調理室		1次：10/27・28 2次：12/5～7

入隊は平成25年3月下旬から4月上旬の予定

●募集
伝統文化の情報募集

地域で古くから伝わる伝統文化・芸能や、またその継承活動を行っている団体をご紹介ください。教育委員会では、市内で継承されている伝統文化の把握を行いたいと考えています。例えば、秋祭りに奉納される獅子舞、神輿、相撲など、

岡山県教育委員会では、出産などの理由で長期間にわたり学校を離れる場合や退職などで欠員が生じた場合などを、その教職員に代わって臨時に勤務する教職員(講師など)を随時募集しています。詳しくは赤磐市教育委員会学校教育課までお問い合わせください。

●職務内容／講師・養護助

教諭・臨時事務職員・臨時学校栄養職員など	資格など
●必要とする免許状を所有する人（取得見込みも可）	
・学校教育法第9条および地方公務員法第16条に定めるどの欠格条項にも該当しない人	
勤務場所／県内の公立学校	
問い合わせ先／教育委員会学校教育課	

となつた場合は、調査員が訪問します。	調査員が訪問したときには、ご協力をお願いします。
問い合わせ先／本庁秘書課	企画課、各支所市民生活課
勤務場所／県内の公立学校	加入した人は、資格喪失の手続きをしてください。
問い合わせ先／教育委員会学校教育課	また、職場の健康保険等に証が届かない場合はご連絡ください。
問い合わせ先／本庁市民課、各支所市民生活課	10月になつても被保険者証が届かない場合はご連絡ください。

●お知らせ	就業構造基本調査 平成24年10月1日
●お知らせ	お子育て講座
●お知らせ	高齢者対象無料法律相談会
●お知らせ	障害者虐待防止法とは
●お知らせ	定員／60人（先着順） 申し込み先／本庁健康福祉課 進課、各支所健康福祉増

●お知らせ	●お知らせ
●お知らせ	お子さんの食の悩みを解決しませんか。市内の保育園で行った調査からわかった、日常生活でとても役立つ食事のポイントのお話です。子どもの偏食・少食などでお悩みの方はぜひご参考ください。
●お知らせ	老人週間に合わせて、高齢者のための無料法律相談会を行います。
●お知らせ	遺言・相続・養子縁組など、お気軽にご相談ください。
●お知らせ	10月から「障害者虐待防止法」（正式名称「障害者虐待規制法」）が施行されます。

●お知らせ	障害者虐待防止法が施行
●お知らせ	10月から「障害者虐待防止法」（正式名称「障害者虐待規制法」）が施行されます。
●お知らせ	障害者に対する暴力、暴言などの虐待の防止と早期発見、早期対応を目的とした法律です。障害者を虐待という権利侵害から守り、安心した生活を送ることができます。障害者虐待規制法では、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある人や、そのほかに心身の障害や社会的な障壁によって、日常生活や社会生活が困難で援助が必要な人が対象になります（18歳未満の人も対象になります）。
●お知らせ	◆対象となる障害者は
●お知らせ	●障害者虐待防止法では、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある人や、そのほかに心身の障害や社会的な障壁によって、日常生活や社会生活が困難で援助が必要な人が対象になります（18歳未満の人も対象になります）。

●お知らせ	◆障害者虐待の種類
●お知らせ	●身体的虐待…殴る、蹴る、ベッドに縛り付けるなど
●お知らせ	●性的虐待…裸にする、わ
●お知らせ	●精神的虐待…罵る、侮辱するなど

いせつな言葉をかけるなど

・心理的虐待：侮辱をする
言葉をかける、無視するなど

・放棄・放任・食事を十分

に与えない、世話をしないなど

・経済的虐待：年金や賃金を渡さない、本人の同意なしに財産を使い込むなど

◆誰を対象としたものか

障害者に関する全ての人に関係しますが、障害者虐待防止法では次のように分けられています。

- ・養護者：障害者の家族や親族をはじめとした身辺の世話や金銭の管理をしている人
- ・障害者福祉施設従事者：障害福祉施設や障害福祉サービスの事業所に勤務している人
- ・使用者：障害者を雇用する事業主または事業の経営担当者など

◆障害者虐待を見つけたら

障害者虐待を見つけた、または疑いがある場合には市役所にご相談ください。

相談者の秘密は守られますので安心ください。

■問い合わせ・連絡先
赤磐市障害者虐待防止センター
(社会福祉課内)

●お知らせ
「緊急通報装置」を貸し出しています

赤磐市では、在宅でひとり暮らしの高齢者や身体障害者の人などに、急病・火事などの緊急事態が発生した場合の迅速な対応と、日常生活の不安解消を図るために、緊急通報装置を設置しています。この装置は、ボタンを押すだけで市消防本部につながり、救助を求めることができます。

●お問い合わせ
赤磐市では、在宅でひとり暮らしの高齢者や身体障害者の人などに、急病・火事などの緊急事態が発生した場合の迅速な対応と、日常生活の不安解消を図るために、緊急通報装置を設置しています。この装置は、ボタンを押すだけで市消防本部につながり、救助を求めることができます。

●お問い合わせ
問い合わせ先／本庁社会福祉課 各支所健康福祉課

9月10日は「下水道の日」

9月10日は「下水道の日」です。この機会に、下水道について考えてみませんか。

下水は処理場に集められ、微生物がその中のゴミを分解することで処理されます。

しかし微生物が分解できないものもあります。ティッシュや食べ残し、油、髪の毛、燃えやすいガソリンや薬品などです。これらは水に溶けず、処理場内にある機械

川や海を汚さないため、まちをきれいに保つために、これらのものは下水道に流さないようにしてください。

下水道が使用できる区域にお住まいの人で、まだ下水道を利用していない人は、早めの下水道への接続にご協力をお願いします。

●お問い合わせ
問い合わせ先／本庁上下水道課

●お問い合わせ
☎ 0869(93)1191
・ハローワーク和気

●お問い合わせ
※ご利用の人は、事前にハローワーク和気へご連絡をお願いします

■対象／生活保護受給者、障がい者、若年者、一般求職者など

●お問い合わせ
口一ワーカー和気へご連絡をお願いします

●お問い合わせ
座談会「永瀬清子の手紙を読む」「現在永瀬清子展示室で行われている「家族の肖像」展の関連行事です。永瀬清子と親交の深かった詩人中桐美和子さんが、永瀬清子の思い出を話します。中桐さんと、永瀬清子について語り合いましょう。

●お問い合わせ 就労支援コーナーを開設

8月3日から本庁市民コナー内に「就労支援コーナー」を開設しました。ハローワーク和気の職員による職業相談が受けられますので、ぜひご利用ください。

●開設日時／毎週金曜日
午前9時～正午、午後1時～4時

※金曜日が閉院日の場合は休みです。

●開設場所／本庁1階市民コナー内

●相談内容
・職業相談

・求人情報の提供
・職業紹介など

●お問い合わせ 参加費／無料（事前に電話申し込みが必要）

●定員／20人

●問い合わせ・申し込み先／教育委員会熊山分室

○市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、14ページの電話番号一覧をご覧ください。

9月のイベント案内

中央図書館(☎955-0076)

- 絵本はともだち 毎週水曜日 午前10時30分～11時
- おはなしかい 毎週土曜日 午前10時30分～11時、2日(日)・9日(日) 午後2時～2時30分
- きらり☆しあたー(こども版) 15日(土) 午後2時～
- 民話の寺小屋(子ども向け民話の語り) 16日(日) 午後2時～2時30分

赤坂図書館(☎957-2212)

- ブックのおはなしかい 1日(土)・15日(土) 午前11時～11時30分
- ちいさなおはなしかい 12日(水)・26日(水) 午前11時～11時20分

熊山図書館(☎995-1273)

- なかよしタイム 11日(火) 午前10時～正午
- おはなしのおへや 15日(土) 午前11時～11時30分

吉井図書館(☎954-9200)

- おはなし会 8日(土)・22日(土) 午前11時～11時45分
- おはなしだいすき☆えほんといっしょ 19日(水) 午前11時～11時45分

竜天文台公園(☎958-2321)

- 無料観望会 1日(土)・29日(土) 午後7時～10時
- 名月鑑賞会 29日(土) 午後6時～9時



内容	日時 / 9月17日(祝) 午前10時～午後4時	午前10時～10時30分 午前10時～11時
・動物○×クイズ ・ピンゴゲーム①		



ふれあい公園で動物たちとふれあいませんか。ペットのスナップ写真も募集しています。

あかいわ動物ふれあいフェスティバル 2012 in 山陽ふれあい公園

●お知らせ

- 山陽動物医療センター
(955)1543
- 本庁環境課

従業員の採用は大切な業務の一つ。会社に合った適格人材を見つけるために知つておきたい採用ポイントや、良い雇用関係を続けるコツなどを、わかりやすくお話しします。

- ・日時 / 9月27日(木)
午後1時30分～3時
- ・集団講習
- ・予約制個別相談

事業主のための 労務対策セミナー

●お知らせ

午後3時～4時

場所 / 山陽産業会館2階

(下市3丁目7-1)

内容 / 「失敗しない従業員採用のポイント」

内 容 / 「失敗しない従業員採用のポイント」

国民年金保険料の 納付期限が延長

●お知らせ

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると、保険料を納めることができなくなっています。しかし、今年10月から3年間に限り、過去10年以内に納め忘れた保険料を納めることができます。(後納制度)。過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金になります。

・問い合わせ先	・國民年金保険料専用ダイヤル ☎0570(011)050	・問い合わせ先	・愛犬とのふれあいゲーム 午後1時45分～2時30分
・岡山東年金事務所 ☎086(270)7928		・問い合わせ先	・盲導犬体験 午後1時15分～1時45分
		・問い合わせ先	・犬のしつけ方教室 午後2時30分～3時
		・問い合わせ先	・犬のふれあい方教室 午後2時30分～3時

額を増やしたり、年金の受給権につなげたりすることができます。

後納制度を利用するためには事前に申し込みが必要です。

また、過去10年以内に納め忘れた保険料がある

人全てがこの制度を利用で

きるわけではありませんの

で、詳しくは次の問い合わせ先へお尋ねください。

せ先へお尋ねください。

問い合わせ先

・ビンゴゲーム②
午前11時45分～午後0時30分

・警察犬の模範演技
午前11時～11時30分

・愛犬とのふれあいゲーム
午後3時～4時

・愛犬とのふれあいゲーム
午後1時15分～1時45分

・盲導犬体験
午後1時45分～2時30分

・犬のしつけ方教室
午後2時30分～3時

・犬のふれあい方教室
午後2時30分～3時

・問い合わせ先

・山陽動物医療センター
(955)1543

・本庁環境課

・問い合わせ先

・山陽動物医療センター
(955)1543

●お知らせ

**平成25年歌会始のお題と
詠進歌の詠進要領**

「立」と定められました。
※お題は「立」ですが、「立志」、「立春」のように「立」の文字の入った熟語を使用してもかまいません。

詠進歌は、お題を読み込んで自作の短歌で1人1首（未発表のものに限る）を縦書きで書いてください。（現在無職で以前に就いたことがある場合は、なるべく元の職業を書いてください）。

③用紙は、半紙とし、毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意とし、と書いてください。

詠進の期間／9月30日(日)
まで、郵便の場合は当
日消印有効
郵便のあて先／〒100



④病気や身体障害のため毛筆で自書できない場合は、他人が代筆してもかまいません。その場合は、別紙に代筆の理由、代筆者の住所と氏名を書いて詠進歌に添えてください。ワープロ、パソコンなども使用して印字する場合も使用理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。なお、視覚障害の人は、点字で詠進できます。

①詠進歌は、お題を読み込んで自作の短歌で1人1首（未発表のものに限る）を縦書きで書いてください。

②書式は、半紙（習字用の半紙）を横長で使用し、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名（本名、ふりがなつき）、生年月日と職業（なるべく具体的に）を縦書きで書いてください。

③用紙は、半紙とし、毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意とし、と書いてください。

④病気や身体障害のため毛筆で自書できない場合は、他人が代筆してもかまいません。その場合は、別紙に代筆の理由、代筆者の住所と氏名を書いて詠進歌に添えてください。ワープロ、パソコンなども使用して印字する場合も使用理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。なお、視覚障害の人は、点字で詠進できます。

毛筆でなくてもかまいません。

封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入してもかまいません。

問い合わせなど／9月20日(木)までに、宮内庁式部職にて郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはつた封筒を添えてお願いします。

宮内庁ホームページ
<http://www.kunaicho.go.jp/>

ます。

・ポリオ生ワクチンを1回接種によって発病することはあります。

受けた人：不活化ワクチ

ンを3回行います。

市が委託している医療機関は左表のとおりです。赤磐市以外の県内協力医療機関でも受けることができます。

委託医療機関

■委託医療機関一覧

医療機関	住所／電話番号	予約
あかいわファミリークリニック	河本1143 ☎955-9251	不要
うえの内科小児科医院	桜が丘西4-1-11 ☎956-0505	要
こやま小児科	下市362-2 ☎958-5056	要
桜が丘クリニック	桜が丘西6-3-13 ☎955-8025	不要
山陽クリニック	上市141-1 ☎955-7111	不要
戸田小児科医院	山陽7-4-2 ☎955-3121	要
戸川クリニック	西軽部211-1 ☎957-3057	不要
景山医院	河田原1-4 ☎995-2299	要
米井医院	周匝1452-1 ☎954-0550	要
赤磐市国民健康保険 佐伯北診療所	塩木14 ☎954-2032	要

は増殖しないので、ワクチン接種によって発病することはありません。

予防接種対象者／生後3カ月から7歳6カ月までの子ども接種回数・接種間隔

- ・ポリオ生ワクチンを1回も受けていない人：3週間から8週間の間隔をおいて初回接種（3回）を行い、終了後1年から1年6ヶ月の間隔を空けて追加接種（1回）を行います。

問い合わせ先／本庁健康増進課（山陽保健センター）、各支所健康福祉課

問合せ先

◎市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、14ページの電話番号一覧をご覧ください。

●お知らせ

にっぽん縦断「いろ旅」
思い出の場所&
エピソードを大募集

俳優の火野正平さんが9月に和歌山県をスタートし沖縄県へ向けて自転車で旅をします。番組では視聴者からのお手紙で旅のルートを決定するため、「こここの風景」にまつわるエピソードを大募集しています（お手紙の紙数は便せん2枚程度でお願いします）。

■チャンネル／NHK・BSプレミアム
■放送予定／9月24日～平成25年2月3日

・月～金：午前7時45分～
・土・日：午前11時～11時59分

・岡山県の放送予定／11月5日(月)～11日(日)



応募方法

・番組ホームページ
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>

・FAX(3460)13227

・郵便〒150-8001

NHK「いろ旅」係

応募締め切り日／10月5日(金)必着

・NHKふれあいセンター
(ナビダイヤル)
0570(066)066

※ナビダイヤルが利用できない場合は0570(3)7865000まで

問い合わせ先

0570(066)066
(ナビダイヤル)

※ナビダイヤルが利用でき
ない場合は0570(3)7865000まで



あかいわ祭り

■日 時／11月3日(土・祝)

午前9時～午後3時(※少雨決行)

■場 所／赤坂ファミリー公園多目的広場

サッポロワイン(株)岡山ワイナリー

■内 容／タレントショー、郷土芸能の発表、キャラクターショー、地域特産品の販売 など

■駐車場／赤坂ファミリー公園、赤坂中学校グラウンド、軽部小学校グラウンド

＜模擬店募集＞

地域で活動する団体(各種団体、自治会など)で、地元特産品と出店者の元気をPRしてくれる団体を募集します。

▷予定募集団体数／30団体(テント数30張)

▷申込方法／申込用紙に必要事項を記入の上、本庁商工観光課へ提出してください。

※申込用紙は赤磐市のホームページからダウンロードできます。

▷応募対象／市内で地域活動を行っている団体・グループ(事業者・フリーマーケットを除く)

※応募者多数の場合は抽選とします。

▷申込期限／9月21日(金) 午後5時必着

●問い合わせ先／あかいわ祭り実行委員会事務局(本庁商工観光課内)

あかいわキラリ★安全フェスティバル～守りたい、大切な命。～

防災・防犯・交通安全・消費生
活合同イベントを開催します。
皆さんのご来場をお待ちしてい
ます。

■日時／9月15日(土)

午前10時～午後3時

■場所／山陽ふれあい公園

■内容

- ・メインステージ／交通安全マ
標語優秀作品や交通安全マ
スコット愛称の表彰など
- ・メインアリーナ／護身術、救
急法、酒酔い疑似体験、放射
能測定などの体験のほか、ぬ
りえ、スポーツコーナーなど
- ・フィットネスアリーナ／エ
コスリッパやエコバッグ、オ
リジナル夜光反射材、防犯ブ
ザー・デコレーションなどの
工作、交通、防災、防犯バネ
ルなどの展示、キラリ★ダン
ボール巨大迷路
- ・屋外／自衛隊、消防車、パト
カーなどの車両展示やペー
パークラフト、ミニ消防車
(いつもくん)乗車体験、地

震体験車や防火服試着体験など
※先着300人に非常食(アルフ
ア米)をプレゼントします。

■問い合わせ先

（955）2650

「消費生活コーナー」で
“知つとく”くらしの得学
みつけませんか？
9月編を開催します。

- ②午前11時45分～午後0時30分
③午後1時15分～2時
- ・申し込み方法／当日、会場で申
し込み時間(午前10時30分～10
時45分)内にお好きな回をお申
し込みください。

私たちのくらしの中で放射能は
ゼロだと思いますか？放射能と
の関わりを知つて、知らないが故
の疑問や不安を取り除き、正しい
情報を判断する力を身につけまし
ょう。

■テーマ／「ゼロじゃない、放射
能～私達のくらしと放射能の
かかわりを知ろう～」

■9月編

放射能と放射線の違いは？日
常生活で受ける放射線ってある
の？簡易放射能測定器を使って、
放射線の不思議を勉強してみまし
ょ。

- ・定員／各回20人(講座の内容は
子ども向け)
- ・開催時間
①午前10時45分～11時30分

“知つとく”くらしの得学みつけ
ませんか？10月編のお知らせ

放射能について正しく理解
している自信はありますか？
「正しく理解し、賢く恐れる」
消費者を目指して、学びまし
ょう。

・日時／10月25日(木) 午後2
時～4時

・場所／中央図書館多目的ホ
ール

・定員／20人(9月1日から電
話で受付開始。定員になり次
第締め切り)

■問い合わせ・申し込み先

（955）4783

仮面ライダーウィザードショー

観賞無料

【日時】9月15日(土) 午後2時～

【場所】山陽ふれあい公園

9月2日(日)より放送開始

ショー終了後、撮影会を実施します。
カメラをご持参ください。

LIBRARY NEWS

図書館通信

情報ボックス

図書館

スポーツ

カレンダー

市政情報

公民館

●利用案内

- ◇開館時間…午前10時～午後6時(中央図書館だけ木曜日は午後8時まで開館)
- ◇図書館休館日…毎週月曜日／館内整理日(12月を除く毎月最終金曜日)／年末年始(12月28日～1月4日)／特別整理期間
- ★はじめて本を借りるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。免許証、健康保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。
- ※市内に在勤・在学の人は勤務先・通学先がわかるものが必要です。
- ※小学生以下は、保護者が申請してください。

■9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

赤磐市内全図書館休館日

●各図書館の問い合わせ先

- ◇中央図書館…☎955-0076/FAX 955-0083
- ◇赤坂図書館…☎957-2212/FAX 957-9450
- ◇熊山図書館…☎995-1273/FAX 995-3823
- ◇吉井図書館…☎954-9200/FAX 954-9201

きらり☆しあたー：こども版映画上映会

『こどもにんぎょう劇場「西遊記」ほか』(45分)

石の中から生まれた1匹のサル。暴れん坊のサルは、もっと強くなるために人間界へ修行にでかけます。帰ってきたサルは「この世で一番強いのはオレだ!」といばりますが…「西遊記」のほか「ふしぎなひしゃく」を上映。

- 日時 9月15日㈯ 午後2時～
- 場所 中央図書館 多目的ホール
- 申し込み 不要 ■参加費 無料

おはなしかいが増えます!

図書館ボランティアの協力で開かれている「おはなしかい」が、9月から第1日曜日に加えて、第2日曜日も開催されます! どうぞお気軽にお越しください。

- 日時 每月第1・第2日曜日 午後2時～
- 場所 中央図書館おはなしのへや

※「絵本はともだち」(毎週水曜日午前10時30分～)、「おはなしかい」(毎週土曜日午前10時30分～)、民話の寺小屋(毎月第3日曜日午後2時～)も引き続き開催中です。



夏休み、図書館は笑顔がいっぱい!

『夏休みわくわく教室』

7月28日に中央図書館で、おはなしグループ「おはなしじゅうたん」の皆さんを講師に迎えて「夏休みわくわく教室」を開催しました。親子13組が参加。科学マジックでは、空気によって起こる不思議な現象にびっくり! おはなし会も楽しみました。



『図書館おたのしみ会』

7月29日には吉井図書館で、「図書館おたのしみ会」を開催しました。

久米郡美咲町で活躍中のおはなしグループ「ポ・パレット」のお二人による、ブラックシアターや紙芝居の公演でお話の世界に引き込まれた後、「にんにん★忍者入門!」で忍術修行に挑戦しました。最後に「忍術学園修了証」をもらって、みんなニッコリ♪



今月のおすすめ本



大幽靈鳥賊 名探偵 面鏡真澄

- 吉藤 瓜於/著
- 講談社/出版



あれ、バルサに入る!

- 久保 建史/著
- 文藝春秋/出版

ママのリスト

- St.ジョン・グリーン/著
- 鹿田 昌美/訳
- イーストプレス/出版



チャイとミーミー

- 谷村 志穂/編
- 河出書房新社/出版



全国大会出場

※全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。(敬称略)

第26回全日本小学生男女
ソフトボール大会(宮崎県)
山陽ラ・ペッシュスポーツ少年団



選手	・津田歩香(桜が丘西1)
記録	・東山園闇(桜が丘西3)
・富岡正雅(桜が丘西9)	
・小竹和宏(沢原)	
・東山修平(桜が丘西9)	
・東山一若(桜が丘西3)	
・池本長閑(桜が丘西3)	
・池本莉菜(桜が丘西9)	
・石田綾花(桜が丘西9)	
・古武幸(山陽1)	
・富岡さなえ(鴨原)	
・富岡里奈子(桜が丘西9)	



コーチ	・有澤健太(桜が丘西5)
・山陽北小学校3年	・詫間宗麗(桜が丘西8)
・山陽北小学校5年	・中永翔輝(五日市)
詫間有彩(桜が丘西8)	・山陽東小学校6年
・山陽東小学校4年	・西中川莉央(桜が丘西3)

第3回全日本小学生
ボウリング競技大会(愛知県)

選手	・高陽中学校2年 岩本裕次郎(河本)
直原空良(河本)	・高陽中学校3年 岩本慎太郎(河本)
・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)	・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)
・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)	・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)
・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)	・高陽中学校3年 西中川莉央(桜が丘西3)



第9回全日本小学生柔道大会(鹿児島県)
・桜が丘小学校5年
河本侑大(桜が丘東1)



結果	赤磐市ゴルフ協会会長杯
開催日	7月17日
場所	山陽ゴルフ俱楽部
参加者	76人
成績(NET)	優勝/大松明典(69-2) 準優勝/林田登司子(70-6) 第3位/末藤亮友(71-6) 第4位/笹野一成(71-6) 第5位/大磯彰太郎(71-6)



第17回全日本女子ユース(U-15) サッカー選手権大会(大阪府)	・赤坂中学校3年 藤本夕希奈(大和田)
・桜が丘中学校2年 有元舞華(桜が丘西9)	・第9位/井本智(73-2)
・桜が丘中学校3年 平田楓(桜が丘西9)	・第10位/石井知志(73-2)
・第43回日本少年野球選手権大会(大阪府)	・第7位/石原真理子(72-8)
・高陽中学校3年 岩本慎太郎(河本)	・第8位/鹿子島知二(73-0)

第6位/梶原昭博(72-0)	・第7位/石原真理子(72-8)
・第8位/鹿子島知二(73-0)	・第9位/井本智(73-2)
・第10位/石井知志(73-2)	・第10位/石井知志(73-2)
・第43回日本少年野球選手権大会(大阪府)	・第7位/石原真理子(72-8)
・高陽中学校3年 岩本慎太郎(河本)	・第8位/鹿子島知二(73-0)



第30回吉井地域ソフトボール大会	・開催日/7月22日
・目的広場	・場所/吉井グラウンド、多
・参加チーム/11チーム	・参加チーム/11チーム
・優勝/中村チーム	・優勝/中村チーム
・準優勝/滝山チーム	・準優勝/滝山チーム
・第3位/仁善元気団Bチーム	・第3位/仁善元気団Bチーム

第13回赤磐市小学生バレーボール大会
懇親大会(第4回赤磐市体育協会長杯)

結果(市内チームのみ掲載)

・Aクラス

- ・第3位/城南バレー・ボールス
- ・ボーツ少年団

・Bクラス

- ・第3位/山陽ジュニアバレー
- ・ボーリスボーツ少年団

・Cクラス

- ・第3位/熊山バレー・ボールス
- ・ボーツ少年団

募集

赤磐市民ゴルフ大会
(一般男子の部・女子の部)

開催日/9月20日(木)

場所/赤坂レイクサイド・
カントリークラブ

申込締切日/9月6日(木)

参加資格/市内在住・在勤者
フレーダ

・8200円(キャディー付)
・5200円(セルフ)

※食事代は別

参加費/1500円

主催/赤磐市体育協会、赤
磐市ゴルフ協会

申し込み先
・赤坂レイクサイド・カントリークラブ
☎ (057) 3131

・山陽ゴルフ倶楽部
☎ (054) 2211

お知らせ

岡山県体育協会
スポーツ相談室

毎年恒例、スポーツとレクリエーションの祭典「スポレクフェステ」を今年も開催します。主な会場と開設コーナーは次のとおりです。

2012

スポレクフェステ赤磐

毎年恒例、スポーツとレクリエーションの祭典「スポレクフェステ」を今年も開催します。主な会場と開設コーナーは次のとおりです。

■日 時/10月8日(体育の日)午前9時~午後3時

■場 所/山陽ふれあい公園 ほか

■内 容

- 赤磐市グラウンド・ゴルフ場(世代交流・市民グラウンド・ゴルフ大会)
- みのるゴルフ山陽(やってみよう! ゴルフ体験教室)
- 山陽ふれあい公園

【休憩所】…赤磐商工会による飲食コーナー

【屋内プール】…スポレクの日は2回の無料開放

【総合体育館:メインアリーナ】…誰でも挑戦できる体力テスト、スポーツ吹き矢体験

【総合体育館:フィットネスアリーナ】…気軽に立ち寄り「温泉卓球」

【総合体育館:ロビー】…恒例のメディカルチェック、食育啓発

【総合体育館:玄関前】…小さなお子さん歓迎! 親子あそび広場

【多目的広場】…ちょこっと遊べるチャレンジ広場

【ちびっこ広場】…ちびっこ宝さがし

【園路・公園全体】…チームで挑戦、公園☆ウォークラリー



相談にのつて欲しい」「投球フォームや走るフォームを見
て欲しい」など、さまざまな
相談が可能です。

相談員/医師・日本体育協
会公認アスレティックク
レーナー

相談料/1回100円

ブチチャレンジ②

このコーナーではチャレ
ンジターにちなんで、水曜
日に15分以上運動している
グループを紹介します。

グループを紹介します。

笑会(ほほえみかい)です。

今回のグループは「歩々
笑会(ほほえみかい)」です。

毎朝5時30分から約2時
間、南方・立川・長尾周辺
を約7人でウォーキング・
体操をしています。約10年
間健康づくりのため、雨の
日も頑張っています。

時間/午後4時~6時
場所/岡山県陸上競技場(力
ンコースタジアム)1階ス
ポーツサポートルーム

曜日
相談日/毎月第2、第4火

・岡山県体育協会
☎ 086(056)7101
<http://www.okayama-tokyo.or.jp>

本コーナーで紹介を希望
するグループは、運動の内
容・場所をスポーツ振興課
までお知らせください。
・問い合わせ・連絡先
・スポーツ振興課
☎ (055) 4432



歩々笑会(ほほえみかい)

本コーナーで紹介を希望
するグループは、運動の内
容・場所をスポーツ振興課
までお知らせください。
・問い合わせ・連絡先
・スポーツ振興課
☎ (055) 4432

■施設案内

山陽ふれあい公園 体育館



アリーナではバスケットボール・バレー・卓球・各種ニュースポーツ・レクリエーションなどさまざまなスポーツを行うことができます。
 ○メインアリーナ(バスケットボールコート2面、6人制バレー・コート3面、バドミントンコート10面)
 ○フィットネスアリーナ(6人制バレー・コート1面、バドミントンコート3面)
 ◇ご利用料金(バドミントンコート1面)
 フロアー…市内100円／市外150円
 照明………市内100円／市外150円
 (貸出用具・支柱などは別途費用が必要です)

●9月の休日当番医(窓口受付9:00~17:00)

9月2日(日)	道渕医院	☎957-2111
	うえおか内科医院	☎952-5665
9日(日)	赤磐医師会病院(小児科)	☎955-6688
	ひらた整形外科	☎956-0700
16日(日)	うえの内科小児科医院	☎956-0505
	マスカット整形外科医院	☎086-229-2611
17日(月)	梶原内科医院	☎955-3750
	長島病院	☎952-1355
22日(土)	小坂内科医院	☎955-3344
	さくら整形クリニック	☎995-9720
23日(日)	吉井医院	☎955-5515
	近藤内科	☎953-1610
30日(日)	桜井内科	☎957-3012
	赤磐皮膚科形成外科	☎956-4112

* は、赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域にある医療機関です。

当番医については8月9日現在です。受診する場合は、あらかじめ確認してください。

●今月の相談(※相談は無料で秘密は堅く守られます。)

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	月曜日～木曜日(祝祭日を除く) 10:00～16:00	本庁2階 消費生活相談室	本庁くらし安全課くらし安全班 ☎955-4783
	9月4日(火) 13:30～15:30	赤坂支所別館 第2会議室	赤坂支所市民生活課 ☎957-4821
【無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田 哲也・賀川進太郎	9月7日(金)、10月5日(金) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
【巡回無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 橋田 昌吾	9月14日(金) 10:00～15:00	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
【なやみごと(人権)相談】 相談員／人権擁護委員	9月7日(金) 10:00～12:00	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
	9月12日(水) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
	9月19日(水) 13:00～15:00	仁美農村振興センター	吉井支所市民生活課 ☎954-1183
【多重債務】	随時(土、日、祝日は除く) 破産・任意整理の相談は、相談日以外でも弁護士による電話相談として受け付けを行っています。		本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114

●9月の税を期限内に納めましょう

固 定 資 産 税	3 期
国 民 健 康 保 険 税	4 期
介 譲 保 険 料	4 期
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	3 期

*期納は10月1日まで

●赤磐市の人口

人 口	44,932 人	(+21)
男 性	21,496 人	(+7)
女 性	23,436 人	(+14)
世 帯 数	17,319 世帯	(+27)

* ()は7月1日との差



●平成24年7月赤磐市火災・救急発生状況

	火 灾 判				計	救 急 判				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	0 (5)	0 (1)	0 (0)	0 (5)	0 (11)	5 (62)	64 (354)	14 (84)	17 (91)	100 (591)
東出 張所	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (3)	5 (22)	14 (138)	6 (34)	6 (31)	31 (225)
北出 張所	0 (2)	0 (2)	0 (1)	0 (3)	0 (8)	3 (12)	20 (103)	1 (22)	0 (4)	24 (141)
計	0 (8)	0 (4)	0 (1)	0 (9)	0 (22)	13 (96)	98 (595)	21 (140)	23 (126)	155 (957)

●平成24年7月赤磐市内交通事故発生状況(概数)(赤磐警察署調べ)

	起件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
24年7月中	104	19	0	2	30	85
23年7月中	98	29	0	4	31	69
増 減	6	-10	0	-2	-1	16
24年7月末	649	195	0	17	237	454
23年7月末	601	181	2	19	229	420
増 減	48	14	-2	-2	8	34

●今月の交通事故「まってるね むじことえがおの おとうさん」

LIFE CALENDAR

ライフ・カレンダー

情報ボックス

図書館

スポーツ

カレンダー

市政情報

公民館

●9月の検診・定期救急講習など

1 土	
2 日	
3 月	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(熊山地域) ※山陽郷土資料館
4 火	●1歳6か月児健診(山陽保健センター) 受付時間12:45~13:15 ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(熊山地域)
5 水	●乳がん検診(マンモグラフィ)(山陽地域) ※櫻が丘いきいき交流センター
6 木	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(赤坂地域・吉井地域)
7 金	●育児相談(山陽保健センター) 受付時間9:45~10:30 ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(赤坂地域) ●大腸がん検診(吉井地域) ★犯罪ゼロの日
8 土	
9 日	
10 月	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(赤坂地域) ●大腸がん検診(山陽地域) ※山陽郷土資料館 ★交通安全日 ★交通事故・交通違反ゼロの日
11 火	●乳児健診(山陽保健センター) 受付時間12:45~13:15 ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(赤坂地域)
12 水	●2歳6か月児健診(山陽保健センター) 受付時間12:45~13:15 ●大腸がん検診(山陽地域・赤坂地域) ※櫻が丘いきいき交流センター
13 木	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(熊山地域) ●大腸がん検診(山陽地域・赤坂地域)
14 金	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診(熊山地域) ●大腸がん検診(山陽地域)
15 土	
16 日	
17 月	※山陽郷土資料館
18 火	●1歳6か月児健診(吉井保健センター) 受付時間12:45~13:00 ●3歳児健診(吉井保健センター) 受付時間13:00~13:15 ●大腸がん検診(熊山地域)
19 水	●大腸がん検診(山陽地域・熊山地域) ※櫻が丘いきいき交流センター
20 木	●大腸がん検診(山陽地域)〈28日まで〉※土日・祝日を除く ★交通事故・交通違反ゼロの日
21 金	
22 土	※山陽郷土資料館
23 日	●定期救急講習(赤磐市消防署北出張所) 9:00~12:00 ※山陽郷土資料館
24 月	
25 火	●3歳児健診(山陽保健センター) 受付時間12:45~13:15 ★交通安全日
26 水	●胸部レントゲン検診(山陽地域) ※櫻が丘いきいき交流センター
27 木	●胸部レントゲン検診(山陽地域)
28 金	
29 土	
30 日	★交通事故・交通違反ゼロの日

●9月のスポーツ施設スケジュール

ル レ ン ト ゲ ン ス ク ジ ュ ー ル	山陽ふれあい公園			吉井B&G 海洋センター		
	屋内プール					
1 土	○	○	○	○	○	○
2 日	○	○		○	○	
3 月	休館日				休館日	
4 火		○	○		休館日	
5 水	○	○	○	○	○	○
6 木	○	○	○	○	○	○
7 金	★	○	○	○	○	○
8 土	○	○	○	○	○	○
9 日	★	○	○		○	○
10 月	休館日				休館日	
11 火		○	○		休館日	
12 水	○	○	○	○	○	○
13 木	○	○	○	○	○	○
14 金	★	○	○	○	○	○
15 土	○	○	○	○	○	○
16 日	○	○		○	○	
17 月	○	○		○	○	
18 火	休館日				休館日	
19 水	○	○	○		休館日	
20 木	○	○	○	○	○	○
21 金	★	○	○	○	○	○
22 土	○	○		○	○	
23 日	○	○		○	○	
24 月	休館日				休館日	
25 火		○	○		休館日	
26 水	○	○	○	○	○	○
27 木	○	○	○	○	○	○
28 金	★	○	○	○	○	○
29 土	○	○	○	○	○	○
30 日	★	○	○		○	○

○屋内プール一般開放 ★トレーニングルーム初心者講習実施日

■開館時間と利用料金

◇山陽ふれあい公園 (☎955-4432)

[プール] 高校生以上400円、中学生以下200円

[トレーニングルーム] 300円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限ります。初心者講習は電話予約が必要です。(受講料400円／再受講料300円)
日曜日14:00~、金曜日18:30~

◇吉井B&G海洋センター(☎954-2323)

[プール] 高校生以上100円、中学生以下50円

[トレーニングルーム] 100円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上です。

地域審議会が意見書を提出

6月26日に山陽地域審議会、7月5日に赤坂地域審議会が各地域の意見書を市長へ提出しました。今回提出された意見書は、各地域10人の委員が、それぞれの地域課題について昨年度から審議を重ね、市政への提言を要望事項としてまとめたものです。

意見書の主な内容は、次のとおりです。全文は、本庁秘書企画課や各支所市民生活課、市のホームページでご覧になります。なお、熊山地域、吉井地域の地域審議会は、意見書がまとまり次第、市長へ提出する予定です。

<山陽地域>

- ・高齢化社会での地域の活性化
- ・地域住民の参画によるふるさとのまちづくり

<赤坂地域>

- ・下水道の早期着手
- ・道路整備
- ・介護施設のサービスの充実
- ・公立保育園の統合
- ・小中学校の統合
- ・支所、公民館などの機能の充実

■問い合わせ先

- ・本庁秘書企画課 ☎ 955-2692
- ・赤坂支所市民生活課 ☎ 957-2226
- ・熊山支所市民生活課 ☎ 995-1214
- ・吉井支所市民生活課 ☎ 954-1183

学校統合実施計画の最終決定について

昨年から学校統合実施計画（案）の説明会と意見交換会を進めてきました。今年6月には、保護者へ統合の是非についての意思確認調査を行いました。

保護者の皆さんからいただいた意見、意見の集計を行い、教育委員会議で慎重に検討した結果、学校統合を行わず、それぞれの学校を存続することに決定しました。なお、今後は学校間交流の充実を図るなど教育環境整備に努めています。

■問い合わせ先

- ・教育委員会教育総務課 ☎ 955-6807



▲保護者報告会の様子

第2次赤磐市人権教育・啓発推進計画を策定

市では、一層人権尊重の地域社会の実現を目指し、幅広い人権教育・啓発の取り組みを積極的に行えるよう第2次赤磐市人権教育・啓発推進計画を策定しました。

すべての市民が心豊かな生活を送ることができる、人権が尊重された社会を実現するため、人権教育と人権啓発の両面から人権意識の高揚を図っていきます。

推進するにあたり、市民の自主性を尊重し、学校、地域、家庭、職場などあらゆる場を通じて、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう多様な機会を提供するとともに、効果的な内容や手法など工夫した取り組みを行います。詳しくは、市ホームページをご覧になるか社会教育課までお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・教育委員会社会教育課 ☎ 955-0783

地域で学ぶ! 岡山チャレンジ・ワーク14開催

9月上旬から、市内中学校2年生424人が、実際の職場で仕事をし、汗を流します。生徒たちは、働くことの尊さや意義を学びます。一生懸命働く中学生に温かい励ましの言葉をお願いします。

- ・高陽中学校……11月20日(火)～22日(木)
- ・桜が丘中学校… 9月12日(木)～14日(土)
- ・赤坂中学校……10月16日(火)～19日(金)
- ・磐梨中学校……11月13日(火)～16日(金)
- ・吉井中学校……11月14日(木)～16日(金)

また、この事業を実施するにあたり、生徒たちを積極的に受け入れてくださる事業所の皆さんには大変お世話になります。生徒一人一人が、たくましく成長できるようご支援をよろしくお願いします。

■問い合わせ先

- ・学校教育課 ☎ 955-0972

行財政改革審議会からのお知らせ

■赤磐市行財政改革審議会の開催結果

7月12日に新任委員による第1回目の行財政改革審議会が開催されました。

委員の任期は平成24年度から平成26年度の3年間で、会長に鳥越良光さん、副会長に奥村久夫さんを選任。審議会では簡素で効率的な市政の実現について審議します。

■赤磐市行財政改革審議会の開催

平成24年度第2回赤磐市行財政改革審議会を開催します。

- ・日時／10月4日(木) 午後1時30分～
- ・場所／本庁2階大会議室
※会議は傍聴できます。

■問い合わせ先

- ・本庁財政課 ☎ 955-2693

公聴会の開催

■内容 岡山県南広域都市計画区域における区域区分（県決定）及び用途地域（市決定）の変更原案の継続及び公聴会

■継続期間 9月7日(金)～21日(金)

※開庁時間内に限ります。

■継続場所 岡山県都市計画課（県決定のみ）、市都市計画課（県・市決定）

■意見書の提出 公聴会で意見を述べようとする人は、9月21日(金)までに所定の様式により意見書を岡山県都市計画課（県決定のみ）または赤磐市都市計画課（県・市決定）に提出してください。なお、意見書を提出した人が多数の場合は、公述人の人数、時間をあらかじめ制限することがあります。また、原案に関係ない意見は述べることができません。

■公聴会日程など

<県決定公聴会>

- ・日時／10月4日(木) 午後2時～
- ・場所／岡山県立図書館2階多目的ホール
(岡山市北区丸の内2-6-30)

<市決定公聴会>

- ・日時／10月5日(金) 午前10時～
- ・場所／赤磐市役所2階第1会議室
(赤磐市下市344)

※継続期間中に意見書の提出がなかった場合は、公聴会は中止します。なお、県決定公聴会が中止の場合、県公報や県都市計画課ホームページに掲載されます。また、市決定公聴会が中止の場合、市ホームページに掲載しますが、詳しくは市都市計画課までお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・岡山県都市計画課 ☎ 086-226-7492
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
- ・赤磐市都市計画課 ☎ 955-1485
〒709-0898 赤磐市下市344

広がる学校支援ボランティア

学校支援ボランティアとは、子どもたちのよりよい育ちや学びの環境づくりのために、地域の人々の力をボランティアという形で提供し、学校活動を支援する制度です。市では、山陽東小学校、赤坂中学校に続き、今年度から山陽北小学校と桜が丘小学校でこの制度をスタートしており、4校合わせて340人がボランティア登録しています。

桜が丘小学校では、5月に学校支援ボランティアの発足会を行い、現在76人の登録ボランティアで活動しています。1学期には、読み聞かせ、ミシン学習の補助、弦楽器体験、登下校の安全見守り、野菜作り、草刈り、ベンキ塗りなどの学校支援を行いました。

どの学校もボランティアを随時募集しています。それぞれ特徴ある支援内容もありますので、詳しくは各学校にお問い合わせください。

■問い合わせ・申し込み先

- ・山陽東小学校 豊福
〒709-0802 赤磐市桜が丘西3-30
☎ 955-1911 / FAX 955-9122
- ・山陽北小学校 有馬
〒709-0802 赤磐市桜が丘西8-23
☎ 955-2858 / FAX 955-9123
- ・桜が丘小学校 高坂
〒709-0721 赤磐市桜が丘東6-6-693
☎ 995-0035 / FAX 995-2804
- ・赤坂中学校 大隅
〒701-2222 赤磐市町苅田425-1
☎ 957-3014 / FAX 957-3011



赤磐市農村地域空き家等情報バンク

赤磐市では、市内の農村地域（赤坂地域、桜が丘東地区を除く熊山地域、吉井地域）にある空き家と、その空き家とともに利用可能な空き農地を有効活用することを通して、本市への定住を促進し、地域の活性化を図る目的で、農村地域空き家等情報バンク制度を実施しています。

この制度は、空き家などを所有する人と、田舎暮らしや新規就農などのために空き家などの利用を希望する人が情報バンクに登録することで、その情報を提供する制度です（交渉、契約については、当事者間で行ってください）。

農村地域に空き家などをお持ちの人は、ぜひこの制度による登録をお待ちしています。また、親戚や知人で空き家などをお持ちの人、空き家などの利用を希望する人がいたら、この制度を紹介してください。

※農地の取引などには制限がありますので、農業委員会事務局（☎ 955-6174）までご相談ください。

■問い合わせ先

- ・本庁秘書企画課 ☎ 955-2692 / FAX 955-1261

- ◆講座の受け付けは、各館とも午前9時からで、すべて先着順です。 ◆定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。
◆この講座情報は、市ホームページでもご覧いただけます。市ホームページ▶<http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html>

●西山公民館主催講座

親子の広場

親子遊びや読み聞かせを行います。簡単なおやつも作って食べます。

- 日時／9月13日(木) 午前10時30分～午後0時30分
■講師／高見 博子(親子遊び)、ぐりとぐら(読み聞かせ)
■対象／幼児と親 ■定員／60人程度
■参加費／無料 ■申込開始日／9月5日(火)

ニュースポーツを体験しよう!

ユニカールやバスケットピンポンなど、子どもから高齢者まで気楽に楽しめる用具を準備しています。

- 期間／9月21日(金)～10月5日(金)(※火・日曜日は休み)
■時間／午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)
■参加費／無料
■申し込み／不要(自由参加／期間中何回でも利用可)

庭木のせん定教室

今年は実技を重点的に学びませんか(質問可)。

- 日時／10月10日(水) 午前8時30分～午後2時
(※雨天時は、12日(金))
■場所／赤坂レイクサイドカントリークラブ
■講師／近江 黙、岸本 正海
■定員／15人 ■参加費／500円(弁当持参)
■申込開始日／9月5日(火)

●熊山公民館主催講座

ドキドキ講座自然観察会

公園に住んでいる生き物について観察してみよう。

- 日時／10月6日(土) 午前9時～午前11時(※雨天中止)
■場所／山陽ふれあい公園(赤磐市正崎)
■定員／30人 ■参加費／無料
■持ち物／帽子、タオル、水筒、網など
■申込期間／9月3日(月)～10月5日(金)

世界ふれあい講座 第3回「ネパールのお話」

世界の話を聞いてみよう。ネパールのお茶を味わいながらネパール留学生と交流しよう。

- 日時／9月23日(日) 午前10時～11時30分
■定員／20人
■参加費／100円(材料代含) ※小学生以下無料
■申込開始日／9月3日(月)

熊山放課後子ども教室「わいわい広場」

「魚とり体験・紙ヒコーキ作り」

- 日時／(魚とり体験)9月15日(土) 午前9時～11時30分
(紙ヒコーキ)9月29日(土) 午前9時～11時30分
■対象／小学生 定員／25人 ■参加費／無料
■持ち物／(魚とり体験)川に入てもよい服装。帽子、タオル、水筒、バケツ、網など。はだしは危ないので、長

くつや古いくつなどの濡れてもいいもの。

- 申込開始日／9月3日(月)

あかいわ歴史講座

バスで郷土資料館や西宮山古墳まで行き、古墳や周辺を講師の説明を聞きながら散策します。

- 日時／9月29日(土) 午前9時～正午
■場所／熊山公民館集合
■講師／山陽郷土資料館職員
■定員／20人 ■参加費／500円
■持ち物／帽子、タオル、水筒など
■申込開始日／9月3日(月)

●吉井公民館主催講座

家庭料理教室「和菓子教室」

名月にちなんだ和菓子を作つてみませんか。

- 日時／9月28日(金) 午後1時～3時
■講師／樋崎 玲子(管理栄養士)
■定員／16人 ■参加費／500円
■申込開始日／9月3日(月)

名月鑑賞会 中秋の名月を楽しみましょう。

- 日時／9月29日(土) 午後6時～9時(小雨決行)
■場所／竜天文台公園
■内容／生け花展、お茶会、星空観望会
■参加費／無料 ■申し込み／不要
■問い合わせ先／金～日曜日は竜天文台公園(☎958-2321)

●赤坂公民館主催講座

木工教室

世界にひとつだけの時計を作つてみませんか。

- 日時／9月28日(金) 午後6時～9時
■講師／松本 達郎
■定員／10人 ■参加費／1500円(材料代含む)
■申込開始日／9月3日(月)

楽しいおりがみ教室

桔梗やなでしこを折つて色紙に飾ろう。

- 日時／10月2日(火) 午後1時～4時
■場所／赤坂健康管理センター多目的ホール
■定員／15人 ■参加費／400円(材料代含む)
■申込開始日／9月3日(月)

COMMUNITY CENTER

公民館のご案内

情報ボックス

図書館

スポーツ

カレンダー

市政情報

公民館

■各公民館の住所・問い合わせ先

- 中央公民館（下市337／☎955-0069）
- 赤坂公民館（町内田507／☎957-2211）
- 熊山公民館（松木623／☎995-1360）
- 吉井公民館（周匝136-1／☎954-1379）
- 高月公民館（穂崎848-1／☎086-229-9777）
- 西山公民館（西中220-1／☎955-0777）
- 山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）
- 笛岡公民館（坂辺9／☎957-2214）

●中央公民館主催講座

パソコン講座（講座で使用するのはすべてVistaです）

[各コース共通]

■申込開始日／9月3日(月)

※すべて窓口で受講料を添えてお申し込みください。
(電話での仮押さえ、申し込み後の時間変更不可)

■対象／一般 ■定員／各回10人

①デジカメ写真スライドショー講座

■日時／9月10日(月) 午前9時～正午

■受講料／1000円(テキスト代別途)

※デジカメやデータの持ち込み可

②ネット地図活用講座(Google Map)

■日時／9月10日(月) 午後1時30分～4時30分

■受講料／1000円(テキスト代別途)

③パソコン相談室

専門の先生に相談してみませんか。

■日時／9月10日(月) 午後4時30分～8時

■定員／1人30分程度(先着順)

■受講料／無料

④1日で覚えるパワーポイント入門講座

■日時／9月30日(日) ※1日を通した講座です。

午前9時～正午、午後1時30分～4時30分

■受講料／1500円(テキスト代別途)

自然素材の手作りおやつ(託児付)

■日時／9月21日(金)・10月19日(金)、12月21日(金)

午前10時～正午

■対象／子育て中の保護者(全3回とも参加できる人)

■定員／15人(託児5人)

■参加費／1000円(3回分)、託児1回200円

■申込開始日／9月3日(月)

癒しのハーブ教室

体に優しく作用する効能を持つハーブを学びましょう。

■日時・場所・内容

①10月4日(土) 午前10時～正午

- ・ハーブの効能・楽しみ方を学ぶ
- ・ハーブを使ったアレンジメントの実習(中央公民館)

②11月1日(土) 午前9時～正午

- ・ハーブ園を訪ね、各種ハーブを鑑賞し、
楽しみ方を学ぶ(岡山市内のハーブ園)

■対象／一般(2回とも参加できる人)

■定員／20人

■参加費／1500円(材料代・入園料他含む)

■申込開始日／9月3日(月)

●高月公民館主催講座

折り紙入門教室

幼いころに親しんだ折り紙! 昔をしのんでもう一度、楽し
く挑戦してみませんか。

■日時／9月22日(土)、29日(土) 午前10時～正午

■講師／須田 昭明

■対象／小学3年生以上～一般 ■定員／10人

■参加費／200円 ■申込開始日／9月3日(月)

●山陽公民館主催講座

第16回おしゃべりカフェ

■日時／9月14日(金) 午後1時～4時

(午後1時20分から「アフリカ太鼓」「腹話術」など)

■出演／カサフィリンほか

■入場料／無料 ■申し込み／不要

※マイカップをお持ちください。

第25回ブルーシャトーコンサート

「音の絵本コンサート」～朗読と音楽が織り成す幻想世界～

■日時／9月29日(土) 午後4時～6時

■出演／キキ(朗読)、高田 明日香(バイオリン)、

須々木 竜紀(チェロ)、竹村 知子(ハープ)

■対象／幼児～一般 ■申し込み／不要

二胡を奏でてみませんか～初心者大歓迎～

■日時／10月1日(月)・11月5日(月)・12月3日(月)

午後1時～3時

■講師／田中 佳世(二胡奏者)

■対象／一般(楽器のない人は5人まで貸し出し可)

■定員／8人 ■参加費／500円

■申込開始日／9月10日(月)

お月見会「十五夜の今宵は…」

演奏、日本舞踊、お茶席、豚汁販売あります。

■日時／9月30日(日) 午後6時～8時

■出演／御津リコーダークラブ、柳苑会

■定員／100人 ■入場料／無料

広場の読者



このコーナーでは、
みなさんからの投稿を
お待ちしています。
10月号は9月3日㈪、
11月号は9月20日㈬が
記事の締め切りです。

Reader's Square

©秘書企画課 ☎955-4770

募集

「大人のピアノ教室」
会員募集

初心者対象のピアノ教室です。私たちも始めたばかりの初心者です。一緒に楽しくピアノに親しみませんか?お気軽にご参加ください。

◆練習時間

毎月第1・第2・第3木曜日
午前9時30分～11時30分

場所／熊山公民館2階講座室

講師／浦上美穂さん

会費／月2100円

問い合わせ・申し込み先
・安藤 ☎(995)13360



催し

桃の里演歌まつり2012

昭和から平成へ名曲のナツメロでつづる素人の歌まつりです。カラオケもあります。お楽しみください。

◆日時／10月14日㈰ 午後1時～

◆場所／西山公民館

◆入場／無料
◆主催／ナツメロ山陽、すきやねんクラ

◆問い合わせ先
・桃の里演歌まつり実行委員会

☎(955)0143
☎090(2296)8150

催し

認知症の薬について学ぶ

認知症はどんな病気かを知り、薬について学びましょう。地域の皆さんとあたたかい関わりを持ち、認め合い、みんなで支え合いましょう。

◆日時／10月12日㈰
午後1時30分～3時

◆場所／中央公民館2階大ホール

◆講師／岡山東部脳神経外科理事長
・滝澤貴昭先生

◆演題／「新規アルツハイマー型認知
・代表 櫻木恵子

☎090(5264)9208

赤磐市文化協会からのお知らせ

（山陽支部）

◎芸術鑑賞の集い入場券の販売

大蔵流茂山千五郎家一門

「狂言」古典喜劇で大笑い

◆日時／10月27日㈯
午後1時30分開演

◆場所／中央公民館大集会室

◆演目／「清水」「水掛聲」

◆出演／茂山正邦、田賀屋夙生、島田洋海、山下守之

◆入場料／大人500円・小・中学生300円（入場券は9月1日㈯から赤磐市文化協会山陽支部事務局、中央公民館で販売）

◆問い合わせ先
・赤磐市文化協会熊山支部

☎(995)13360

・赤磐市文化協会山陽支部

☎090(7992)0296

◎懇親会のご案内

琴・尺八の演奏や舞踊、詩吟、カラオケなどのグループが日々の練習の成果を発表します。お茶を味わいながら、各種芸能を鑑賞してみませんか。入場は無料です。皆さんのご来場をお待ちしています。

◆日時／9月30日㈰ 午後1時～

◆場所／熊山公民館大集会室

◆問い合わせ先
・赤磐市文化協会熊山支部

☎(995)13360

投稿

福島の親子を招待／あかいわピーチプロジェクト

市民ボランティア「あかいわピーチプロジェクト」は、7月21日から24日にかけて、福島県相馬市の親子6人を赤磐市に招待しました。

福島県から赤磐市に来た親子は、

21、22日に山陽団地防犯組合主催の

夏休みサマーキャンプに参加し、勾

玉づくりやそろめん流しを通して、

山陽西小学校の児童35人と交流を

深めました。

その後、一行は山陽ふれあい公園

プールでの水泳や赤磐市グラウンド・ゴルフ場でのプレイを楽しんだ

後、赤坂道塾に宿泊しました。

23日には、市内の観光農園で桃狩

りを楽しんだり、瀬戸大橋や鷲羽山

方面的観光を満喫したりしました。

そして、赤磐市での楽しい思い出を

お土産に、24日に福島へ帰っていました。



●問い合わせ先

・あかいわピーチプロジェクト事務局
代表 藤原宏之
〒709-0827
岡山県赤磐市山陽4-7-3
☎(0580)5434
☎(090)(6432)1790
nonbe-8040@hi.enjoy.ne.jp

3泊4日の大変ハードな日程ではありましたが、「とても楽しかった。会う人みんないい人でうれしかった。また来たい。」の言葉に、少しでも絆が深まつたものと信じています。

あかいわピーチプロジェクトとは、震災により肉体的・精神的被害を受けた子どもたちと、市内の子どもたちとの交流を通して、お互いに

相手を思いやる心を育む支援活動

を目的としています。来年度も福島

県相馬市の児童との交流を深める

心と絆のボランティア事業を予定していきます。ご賛同いただける人は会員となって、応援してください。どうぞよろしくお願いします。

お申し込みは事務局までお連絡ください。

第10回チャリティーボウリング大会参加者募集

国際ソロプロミスト赤磐

今年度も恒例のチャリティーボウリング大会を開催します。収益は赤磐市へ、また地域奉仕事業の一助とさせていただきます。多数の皆さんご参加をお待ちしています。

◆日時／10月12日(金)
受付…午後6時30分
開会式…午後7時
◆場所／コーチンボウル(瀬戸内市長船町長船1245-1)

◆問い合わせ・申し込み先
・国際ソロプロミスト赤磐事務局 清水 定員／128人(先着順)
◆申込締め切り日／9月20日(木)
◆賞品／優勝ほかたくさんの賞品を用意しています。

◆(090)0415
FAX(0954)1988

げんきッズ！あかいわ



柴田 愛子ちゃん(桜が丘西6)
平成21年10月7日生まれ

柴子の元気な笑顔と明るい性格に元気をもらっているよ。このまま、優しい女の子でいてほしいな。一緒に旅行に行ったり、仲良し姉妹でいようね。



お母さんの泰子さんから

赤堀 陸くん(桜が丘西7)
平成23年9月9日生まれ



5歳の兄が写真を撮りました。いい笑顔を見せてくれました!

お母さんの明美さんから



○おさんの写真を大募集!

「げんきッズ！あかいわ」では、広報発行月に誕生日を迎える3歳までの赤ちゃん（10月・11月生まれ）の写真をお待ちしています。掲載を希望する人は①写真（返却はありません）②氏名（ふりがな）③性別④生年月日⑤住所⑥電話番号⑦保護者氏名⑧簡単なコメント（30字程度）を添えてください。締め切りは9月3日(火)までです。

[あて先] 〒709-0898 赤磐市下市344 赤磐市役所秘書企画課
E-mail:/akaiwa_info@city.akaiwa.lg.jp



Smile Photograph



TOWN TOPICS

タウン・トピックス
2012.7 ▶ 2012.8

桜が丘・熊山地域の給食センターが新しくなります 赤磐市立統合学校給食センター(仮)建設工事起工式

7月12日、磐梨中学校横の赤磐市立統合学校給食センター(仮)建設地で、同センターの起工式が行われました。

この給食センターは、平成25年3月29日完成予定で、完成後は桜が丘、熊山地域の幼小中学校全11校園分の給食を賄います。



美しい音色に癒される 赤磐市民病院コンサート

7月18日、赤磐市民病院のロビーで「ふれあいさわやかコンサート」が開かれました。このコンサートは、2006年から毎年開かれているもので、今回は、大阪音楽大の同窓会「幸楽会」のメンバー17人が、クワイアチャイムや尺八、電子オルガン、弦楽アンサンブルなどの演奏を披露しました。

集まった約100人の地域住民や患者らは多彩な演奏を楽しんだ後、全員で「上を向いて歩こう」などを合唱。暑い夏、美しい音楽に触れることで、さわやかなひとときを過ごせたようです。

交通事故・交通違反の撲滅をめざして 赤磐市交通安全推進大会

7月14日、くまやまふれあいセンターで、赤磐市交通安全推進大会が開かれ、市民約350人が参加しました。

式典では、赤磐署の竹内弘毅署長が市内の事故発生状況について説明。また、交通安全功労者への感謝状贈呈や交通安全啓発マスコットキャラクターのデザイン発案者である渡辺忍さんへの表彰状贈呈が行われました。

その後、加古川刑務所の三野克人教育専門官より「交通受刑者の生活」と題した講演がありました。

市内の事故発生状況は依然厳しいものです。市民総ぐるみで交通安全に取り組み、交通事故や交通違反の撲滅をめざしましょう。





音楽でつなぐ家族、地域のきずな 赤磐[絆]コンサート

7月22日、桜が丘いきいき交流センターで、赤磐弦楽愛奏会による「赤磐[絆]コンサート」が開かれました。

赤磐弦楽愛奏会は、赤磐市を拠点に活動している音楽愛好家のグループで、音楽を通して家族、地域のきずなを深めようと、昨年からこのコンサートを開催しています。

2回目となる今回は、17人のメンバーが出演し、「コンドルは飛んでいく」や「浜辺の歌」などの教科書に載っている曲をはじめ、「影を慕いて」、「明日に架ける橋」、「マル・マル・モリ・モリ」など三世代で楽しめる音楽やクラシック音楽を披露しました。

来場した約200人の人々は美しい弦楽演奏に聞き入ったり、演奏に合わせて歌を口ずさんだりと、楽しいひとときを過ごしたようです。



100歳おめでとうございます 延原 福子さん(中山)

8月4日に100歳を迎える延原福子さんをお祝いするため、3日、副市長や県の職員らが入院中の病院を訪問しました。

副市長が記念品や花束を贈ると、ご家族や看護師らから、祝福の拍手が起きました。

福子さんは中山に生まれ、30歳のときに結婚。3人の子どもを育て、子どもたちの自立後は、娘夫婦や孫らと生活してこられました。娘さんの他界後、身の回りの世話をしてこられた孫娘が、毎週お見舞いに来てくれるのを楽しみにしているそうです。

先に他界した2人の子どもたちの分まで、頑張って長生きしようという意志が長寿の秘訣と、ご家族が話されていました。



つながれ笑顔の輪! 子ども料理教室

7月21日、中央公民館調理研修室で赤磐市教育委員会が主催する子ども料理教室「野菜をおいしく食べよう～地場産物を使って～」を開催しました。

市内小学生3年生から6年生の児童が集まり、赤磐産の夏野菜や米粉を利用して、とうもろこしごはん、ピーマンバーグ、ジュレサラダ、すいかパンチを作りました。また、おかやま米粉麺普及推進ネットワークが、野菜カレー風スープやちゃんぽん風スープを作り、赤磐産の



米粉を使った麺にそのスープをかけて食べました。

今が旬の夏野菜をふんだんに使い、野菜が嫌いな人も「おいしい!」と言って食べられるほどできあがりになりました。献立を考え、野菜の栄養について教えてくれた赤磐市立給食センターの栄養教諭の先生や米粉麺普及推進ネットワークの皆さんと一緒に和やかな雰囲気の中、時間の経つのを忘れて楽しく調理して会食しました。

暑さに負けない健康な体を作るため、食事には多くの野菜をとりいましょう。





TOWN TOPICS

タウン・トピックス
2012.7 ▶ 2012.8



消防士の仕事を一日体験 少年少女消防クラブ員

8月3日、岡山市東区瀬戸町の岡山県消防学校で、市内の少年少女消防クラブ員が1日体験入校をしました。

参加したクラブ員は、小学4年生から6年生の児童39人で、暗い迷路のような部屋での避難訓練や放水訓練、高さ約25㍍のはしご車への搭乗などを行い、消防士の仕事を体験しました。実際に体験することで、その仕事や防災への関心も深める機会となったようです。

市政について語り合う おでかけ市長室

7月17日、山陽公民館で、第1回おでかけ市長室が開かれました。

参加者からは、公民館へのAED（自動体外式除細動器）設置やインターネット回線整備、教育問題や高齢化への対応、特産品活用を含む産業振興など多岐にわたる貴重な意見が出され、市長を交え熱く語り合いました。



テント2張を寄贈 国際ソロプチミスト赤磐

国際ソロプチミスト赤磐から市に、テント2張が寄贈されました。

テントには「赤磐市」と大きな文字が印刷されており、市の行事での使用はもちろん、地域行事などへ貸し出されます。

7月28日には、さんよう夏祭り・盆踊り大会で活用されました。



夏の夜を満喫 市内各地で夏祭り開催

市内各地で夏祭りが盛んに行われています。7月28日夜には、山陽・桜が丘東の両団地で、8月4日には桜が丘西地区や両宮地域などで夏祭りが開催され、多くの市民が集まりました。

それぞれの地域で盆踊りや鼓笛演奏、郷土芸能の披露やじゃんけん大会など、多彩な催しが盛り込まれ、訪れた市民らを楽しませていました。また、かき氷やフランクフルト、焼き鳥などの夜店も多く立ち並び、子どもから大人までこぞって買い求めていました。



岡山シーガルズ山口舞選手を応援! ロンドン五輪☆パブリックビューイング

8月3日、山陽ふれあい公園総合体育館フィットネスアリーナで、ロンドンオリンピックのバレーボール日本対ロシア戦のパブリック・ビューイングが行われました。

これは、赤磐市と連携・協力協定を結んでいる岡山シーガルズに所属する山口舞選手が、日本代表としてロンドンオリンピックに出場していることから、「バレーボール日本代表をみんなで応援しよう」と開かれたものです。

当日は岡山シーガルズのチームメイトもかけつけ、訪れた約400人の人たちとともに、日本代表にエールを送りました。

結果は、1対3で惜しくも敗北。白熱する試合運びに幾度となく緊迫する場面もありましたが、会場の皆さんの応援がロンドンまでしっかりと力を届けてくれたのではないかでしょうか。



男女共同参画社会考えるきっかけに 赤磐市男女共同参画地域フォーラム

7月7日、中央公民館で市と男女共同参画団体ネットワークとの共催により男女共同参画地域フォーラムを開催しました。

オープニングでは、フラダンスグループ「フラ ハーラウ カ・プア・ケア・オ・カ・ラニ」による華やかな踊りが、訪れた約310人の参加者を魅了していました。

また、今回は、民放の男性アナウンサーを講師にお迎えして、「息子3人 アナウンサー・記者夫婦奮闘物語」と題した講演を開催。自身の子育ての経験を踏まえて、男女が共に、家事・育児や社会に参画するためにはどうすれば良いのかについてのお話をいただきました。話の中には、東日本大震災の取材を通して見た被災地の姿や、人との絆の大切さについてのお話もあり、参加者も深くうなずきながら聞き入っていました。

講師の希望により

ホームページへの写真掲載はしません。

フォーラム終了後、参加者から「男女共同参画社会の実現は人任せではいけない。まずは自分自身から変わらなければいけない」との感想もあるなど、男女共同参画社会について考えるきっかけづくりとなっていました。

赤磐市交通安全啓発マスコットキャラクター愛称決定!!

『あかいわモモちゃん』

交通安全啓発マスコットキャラクターの愛称について市内中学生以下のお子様に募集を行ったところ、360点ものご応募をいただき、厳正なる審査の結果、「あかいわモモちゃん」に決定しました。

今後は、赤磐市の交通安全啓発で広く使用していきますので、よろしくお願いします。

●採用作品の受賞者

河井のどかさん（山陽北小学校3年生）

「あかいわの交通安全を
ねがうやさしい女の子」
として名づけてくれました。



みなさん
よろしくね。

⇒ その他の応募作品は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.akaiwa.lg.jp/koutu-mascot.html>

平成24年秋の交通安全県民運動

〈運動期間〉

のべ10日間～30日間までの10日間

〈スローガン〉

「交通安全 ハートぱりゅ 無事故の郷」

〈標語の標榜（標語）〉

① 喧嘩止囁撫（喧嘩の基本）

・ドライブ運転者の交通安全事故防止

② 嘘止囁撫

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反光材用具等の着用の推進）及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ・全ての座席のシートベルトヒューリック
- ・シートの出っ張り着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶
- ・交差点における止しと通行の徹底

○交通安全県民運動初日行事の予定

- ▼ 日時／のべ10日間 午前の時
- ▼ 場所／中央図書館 駐車場
- ▼ 内容／交通安全宣伝の後、あかいわモモちゃんと一緒に街頭啓発

（今月の表紙）



暑い夏にはプールが一番。子どもたちも水の中で、日ごろの暑さなんか忘れておもいっきりはしゃいでいます。その楽しそうな様子をパシャリ。みんなとてもいい笑顔でした。

▼ ローマンオフハーフラックや、選手の種競技の放送が流れています。サッカー、水泳、卓球など、どの競技も手に汗を握るながら観ていただけます。一番気になるのはやはりバレーボール。強敵相手に一進一退の死闘を繰り広げ姿を観ていると、握った手にも思わず力が入り、観戦後の手のひらには、ツメの跡がはっきり残っていました。9月号が配布される頃にはオフハーフラックも終わってからやしょのむか、残りの読名もひとつかに近づいた感じです。

（猪木 晃）

編集者のつぶやき